

intertek news

Vol.71

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

CONTENTS

01 新年のご挨拶

02 特集 03 認知科学から知るヒューマンエラーの種

04 News&Topics

- ▶ 世界のISO認証件数が発表
- ▶ グループ会社がIAOBより認証機関オブ・ザ・イヤー2020受賞
- ▶ FSSC22000 V5.1発行
- ▶ Information: コロナ禍におけるオンラインセミナーとISOを活用した感染対策

05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介
(ヤマキ電器株式会社)
- ▶ 連載よみもの「審査員の心理」(環境編)
「リーダーシップ」

06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ
「審査員は旅のエキスパート」
(審査員 河野 弘志)
- ▶ 環境とISO14001
「新型コロナウイルス危機」(その2: グローバリズムの嵐)

07 お客様からのお便り

- ▶ 「コロナ禍による休業リスクにも対応していきます」
(タニオ保険株式会社)
- ▶ 「地域密着型の医療をめざして」
(社会福祉法人 恩賜財団 済生会松山病院)

08 研修コースのご案内

- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り
(株式会社キタイ製作所)
- ▶ Information: 契約付帯書類の最新版について

インターテック・サーティfikेशन株式会社

発行 大阪事務所 ◇本誌に関するお問い合わせは大阪事務所まで◇

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>

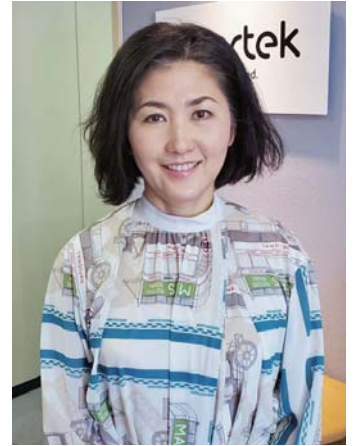
新年のご挨拶

ふるさわ もとこ
オペレーションマネージャー 古沢 幹子

新年あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願いいたします。

昨年はこれまで経験しなかった規模の感染症により世界中が震撼し、その恐怖に戦^{おの}き耐え忍んだ年でした。しかし、まだ、その不安や精神的苦痛は新年を迎えた今も消えることなく続いています。

この新型コロナウイルスの大流行は私たちに全ての動きの再定義を強制的に迫ってきました。人類の歴史は感染症との闘いの歴史だったといわれていますが、この危機をきっかけに、これまで通用した価値観は一変し、新たな日常を目指す動きがこれからも加速していくと思われま



「今日の常識は明日の非常識」は創立当時のうちの一つの哲学でしたが、正に、このコロナ禍でDX(デジタルトランスフォーメーション)が一気に進み、ビジネスモデルやCX(カスタマーエクスペリエンス:顧客経験価値)、そしてロバストネス(災害頑健性)をゼロから見直すことを余儀なくされています。

しかしながら、こんな危機的状況下でも不変なモノが、私たちのあるべき姿のVision(目標)&Mission(使命)です。Vision&Missionを貫き通し、一昨年の2019年には、長きに渡って目標としてきた栄えあるISO9001の認証数で日本トップになることができ、今日までそれを維持しています。更に、2021年はISO14001並びにISO45001で次のトップを目指していきます。

これが一刹那的のものと言われないう、今後も審査機関としてできる努力を怠らず、イノベティブな目から鱗を落とす価値ある審査をご提供し、当社で認証を受けていただいていることを誇りに思って貰えるよう、お客様の更なる成功と発展に強力な触媒となって尽くし、永遠のビジネスパートナーとして更なる長期的な相互依存の関係を築き続けていきたいと思っております。

ここにあらためて皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますと共に、本年も何卒よろしく願い申し上げます。